

令和6年度第3回網走警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年2月12日（水） 午後2時00分から午後3時10分までの間

2 開催場所

網走警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員7名（定員7名）

会 長 大 塚 寛

副 会 長 渡 邊 直 子

委 員 高 橋 美 和 子

白 濱 敏

原 正 春

山 田 大

澤 井 直 美

(2) 警察署員 9名

署 長 宮 野 智 幸

副 署 長 田 中 周

警務課長 夏 目 浩 樹

会計課長 萱 森 明

生活安全課長 堀 川 悠 介

地域課長 谷 裕 信

刑事課長 大 西 真 琴

交通課長 川 俣 将 人

警備課長 三 浦 幸 治

4 会長挨拶

皆様こんにちは。会長の大塚です。本日はお忙しい中、皆様お集まりいただきましてありがとうございます。

網走警察署協議会は網走市民と大空町民を代表して住民の声を網走警察署の皆さんにお届けし、警察署の運営に役立てて頂きたいという趣旨で行われております。

本日も忌憚のないご意見をいただいて反映していただければと思いますので、よろしくお願ひいたします。

5 署長挨拶

本日は令和6年度網走警察署協議会第3回目となり、御出席頂きまして誠にありがとうございます。本年に入りまして重大な事件・事故の発生はなく平穏に推移しております。

先般、網走流水祭りは多くの来場者で賑わっておりましたが、雑踏事故の発生はございませんでした。また、観光客は順調に来網しているようですが、現時点流水が来ていないことから、現時点では流水に関する事故等は発生しておりません。

しかし、今後は藻琴地区、北浜地区などで海岸に打ち上がった流水で事故が発生する

おそれがあることから、昨年と同様に事故防止対策を推進していきたいと思っております。

本年度も引き続き皆様の御協力を得ながら活動してまいりたいと思います。本協議会においては活発な議論を拝聴できればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

6 業務概況説明及び諮問事項

(1) 令和6年中における事件・事故の発生状況について

ア 犯罪の発生及び検挙状況、特殊詐欺認知件数等、SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺等認知件数等、密漁取締り状況

イ 交通事故の発生状況、重大特異な交通事故

(2) 自然災害への備えと警察対策について

ア 平成25年3月発生した暴風雪災害から学ぶ対策について

イ 各関係機関との連携と災害警備警備本部等の設置について

ウ 警察署における雪害訓練の実施について

(3) マイナ免許証の運用開始について

ア マイナ免許証について

イ マイナ免許証のメリットについて

(4) 飲酒体験ゴーグルによる疑似体験について

(5) 諮問事項

委員 特殊詐欺認知件数等、SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺等認知件数等が全国的に増加傾向であると聞きました。また、具体的な手口や詐欺であると見極めるポイントなどがあれば教えてください。

警察 まずは、特殊詐欺である警察官を騙る詐欺事件の概要について説明させていただきます。

ある被害者は、詐欺等の捜査を行う警視庁捜査二課の捜査員を名乗る犯人から「連絡が入り〇〇という者を逮捕し捜査している。逮捕した者の家の捜索であなた名義の××銀行の口座が出てきた。あなたから40万円で口座を購入したと言っている。」と言われた後、被害者は「××銀行の口座は持っていないし、売ってもいない。」と申し立てたところ、大阪府警の捜査員と名乗る犯人と代わり「犯人はあなたから購入したと言っているので、あなたが持っているすべての口座を凍結しなければならない。口座凍結をしないためには、あなたが持っているお金を指定の口座に振り込んでもらわないといけません。全預金額の7割を振り込んでほしい。」と言われます。

また、犯人とLINEのやりとりを行い、そのやりとりの中で運転免許証の画像を送るよう指示され、被害者は運転免許証の画像を送ることになります。

後日、LINEで犯人から先ほど送付した運転免許証の画像の情報を基に作成したと思われる偽の逮捕状の画像が送付され「捜査に協力しない場合は逮捕する可能性がある。」と脅されます。

被害者も口座凍結されるとお金が使えなくなり、捜査に協力しなければ逮捕されると思い、全預金額の7割である140万円をネットバンクを利用して振り込みだまし取られた事件になります。

つぎは、昨年12月に札幌市で発生したSNS型投資詐欺の事件概要について説明させていただきます。

札幌市居住の60代の男性がSNSを閲覧中、表示された投資広告にアクセス

したところ、他のSNS上で日本人を名乗る複数名の者と友達登録を行うこととなった。同人らとSNSチャットをやりとりする中で、「暗号資産を買えば利益が出る。」などと投資を勧められ、指示されるがまま、指定された口座への振込を行い、合計1,150万円をだまし取られた事件になります。

つぎは、昨年12月にオホーツク総合振興局管内で発生したSNS型ロマンス詐欺について説明させていただきます。

オホーツク総合振興局管内居住の70代の男性は、SNS上で外国に居住する日本人女性を名乗る者とメッセージでやりとりをしていたところ、その女性と会うための名目でサイト登録を勧められるとともに、チケット購入費用、補償金違約金等の名目で金銭を要求され、インターネットバンキングを通じて、指定された口座へ合計約3,935万円を送金した。更にSNS上、先ほどのお話とは別の外国人居住の日本人女性を名乗る者から、希少ワインの共同購入やオークションに誘われ、関税や保証金等の名目で金銭を要求され、インターネットバンキングを通じて、指定された口座へ合計約6,960万円を送金した事件になります。

このような話は間違いなく詐欺であると見極めるポイントについてですが、「NTTファイナンス」を騙るものについては間違いなく詐欺であるといえます。当署でも昔からある典型的な詐欺の手口です。

手口としては、「未納料金がある」といった内容で電話やショートメッセージが送られてきて「支払わなければ、裁判を起こす。」などと言われ現金や電子マネーをだまし取られてしまうというものになります。

また、銀行員やコンビニ店員など他人に詐欺であると悟られないため、犯人は電話をかけさせたままにし、操作方法を説明し、振込まで誘導していきます。

当署としてはコンビニや金融機関に対して電話をかけながらATMを操作している人については声かけをしてもらうよう呼びかけを行っております。

相手は、だましのプロです。マニュアルに沿って、何百件、何千件と電話をかけて話術を磨いていますので私たち素人を騙すのは簡単なことです。

詐欺被害に遭わないためには、身に覚えのない電話や請求には対応しない、連絡をしないということが一番です。

委員 降雪時の通行止めの措置などはどの機関が決定するのでしょうか。

警察 国道であれば北海道開発局、道道であれば振興局で決定します。

警察からは事故が多発していたり、豪雪により埋まっている車両があるなどの情報提供を行っております。

委員 吹雪などでホワイトアウト状態の中で車両がスタックした場合は降車したほうがいいのでしょうか。

警察 その時の環境や状況によりますが、すぐに降車してしまうと後続車に追突される場合があるため、ホワイトアウトが落ち着くまでは車内にとどまる方が安全であると思います。

ただし、近くに避難できる安全な場所がある場合は、後方の安全を確認した上で素早く避難することで衝突による被害を防ぐことができます。

委員 マイナ免許証のみであると有効期間が記載されておらず更新時期がわからずうっかり失効してしまうのではないかと心配です。更新の案内については今まで通り届くのでしょうか。

警察 従来通り更新の案内については送付される予定ですが、マイナ免許証自体には記載がないことから、普段から意識してマイナポータルで有効期間を確

認していただくこととなります。

委員 これから運転免許を取得する人たちは従来の運転免許証が交付されるのでしょうか。

警察 令和7年3月24日以降に運転免許を取得する場合には、従来の運転免許証とマイナ免許証どちらか一方のみか、従来の運転免許証とマイナ免許証の両方を取得するかを選択することができます。

委員 マイナ免許証に変更する場合は、更新時のみでしか手続はできないのでしょうか。

警察 令和7年3月24日以降であれば、変更手続きのみも可能です。

オンライン講習を受講する場合はマイナ免許証に変更していることが条件となります。更新時に初めてマイナ免許証への変更手続をするとオンライン講習を受けることができなくなりますので、事前にマイナ免許証の変更手続が必要になります。

委員 アルバイトを雇用する場合にマイナ免許証のみの者であれば有効期間や免許種別などの記載がなく雇用条件に当てはまる者かどうかの確認ができません。

この場合についてはどのように確認すればよいのでしょうか。

警察 有効期間や免許種別については、マイナポータルで確認する方法があります。

委員 現代の若者は物事やその結果についての想像力が足りず、問題に巻き込まれたり、問題を起こしてしまうことも少なからずあります。

将来、社会人となる若者の物事に対する想像力を養うために、様々な媒体を通じて広報啓発活動を実施していただけないでしょうか。

警察 現在、当署では東京農業大学のポータルサイトをはじめ、詐欺被害防止などの広報を行う自動販売機の電光掲示板があります。

また、闇バイトの危険性については女満別空港のデジタルサイネージを活用させていただいておりますし、パチンコ店や金融機関のデジタルサイネージ、FMあばしりにおいても各種広報活動も実施しております。

今後も、協力する事業所に働きかけて、積極的な広報活動を実施していきます。

委員 昨年の秋頃ですが道道を中心に例年より多くにアスファルトの剥がれや大きな陥没がありました。冬が到来すれば圧雪路となり剥がれや陥没が埋まる場合もありますが、近年は冬が到来してもブラックアイスバーンとなる気象が多く、剥がれや陥没が埋まらない場合があり、事故を助長する結果とはなっていないのでしょうか。

道路管理者の予算の制約上で補修ができない部分があるかと思いますが、損傷の激しい路面については道路管理者に対して積極的に警察から働きかけをしてほしいと思います。

警察 昨年、網走警察署管内でアスファルトの剥がれや陥没などの道路異常と凍結路面が結びついたことで交通事故に発展したものは認知しておりませんが、道路陥没等が運転操作に悪影響を与え、凍結路面でスリップしてしまうことは十分に考えられます。

本年1月28日に埼玉県で道路の陥没による事故が発生し、トラックの運転手が被害に遭われた事故が発生し、警察ではアスファルトの陥没等による道路異常は重大な事故につながるものであると認識しております。

住民の皆様が不安に感じる部分であることから、警察で陥没等の道路異常や凍結路面で特に滑りやすい道路状況を認知した際には、国道、道道、市道を管

理する各道路管理者に対し積極的に情報提供を行い、早期の道路整備や凍結路線の砂撒きを要請し、危険箇所の改善を図っております。

併せて、交通安全講話や情報発信を実施して、冬道での安全な運転方法や危険箇所等の周知により、交通事故の未然防止を図っているところであります。

委員 近年、都市部を中心に重大な犯罪や事故が起きていると報道されており、防犯カメラの設置が犯人の特定に大きな効果を上げていると感じています。

私たちの暮らす郡部では重大な事件や事故が発生が少ないですが、網走警察署管内の防犯カメラの設置状況は把握しているのでしょうか。

また、重大な犯罪や事件の防止のために積極的な防犯カメラの設置要請は行っているのでしょうか。

警察 防犯カメラの活用については、刑事警察をはじめ生活安全警察、交通警察など各捜査活動に活用させていただいております。

防犯カメラの設置状況は交番や駐在所で行っている巡回連絡はじめとした地域活動や各種捜査を通じて把握しております。近年はインターネットで防犯カメラを購入することができるようになり、網走市と大空町では設置件数は増加している状況にあります。

域警察活動や各種捜査で企業や個人宅へ伺った際には、防犯カメラの設置要請を呼びかけております。

委員 昨年の11月頃、他市町村において猟友会が熊が出没しても警察の出動要請に応じないと報道されていまして。網走警察署では警察と猟友会との連携は図られているのでしょうか。

警察 昨年の11月14日の「全道の71支部ある北海道猟友会が熊の駆除を拒否するよう最終調整している」という内容であったかと思えます。

その後、北海道猟友会会長は駆除要請については誠実に対処するとし、今後市町村と信頼関係を保つよう各支部に対して通知を發出されております。

本年1月23日時点において出動要請を拒否する支部はないとされており、現在は当署管内の猟友会との連携を図りヒグマ対策を行っております。

7 次回の開催予定

令和7年6月中を予定